

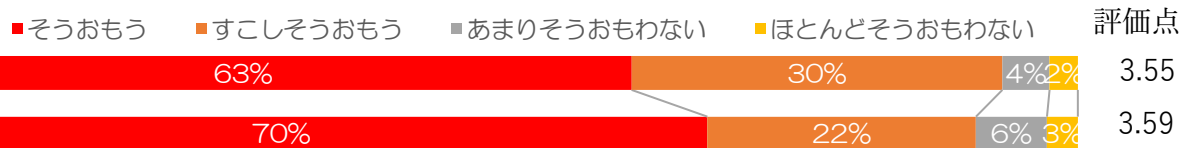
学校評価アンケート（後期）結果のお知らせ

向春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますのご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、先日実施しました学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。個々の項目について考察し、学校でできることを検討して改善してまいります。アンケートへのご協力ありがとうございました。

【令和6年度 後期学校評価アンケート(児童)】（項目の《上グラフ:前期・下グラフ:後期》の結果となっております）

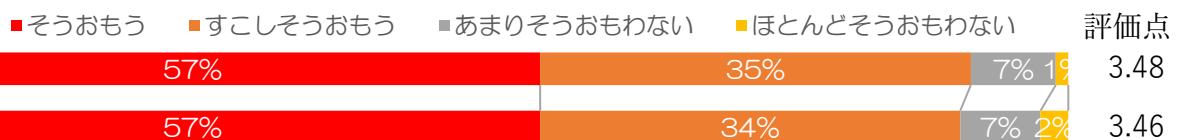
Q1.楽しく学校へ通っていますか。



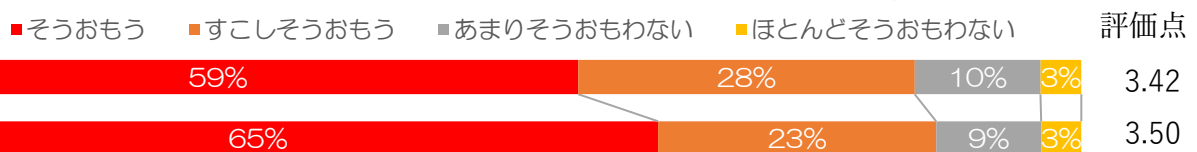
Q2.友達と仲良く過ごしていますか。



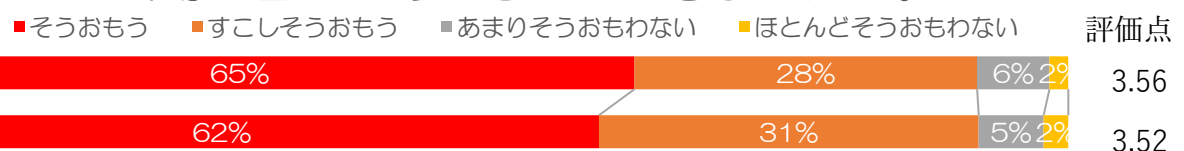
Q3.進んで学習に取り組んでいますか。



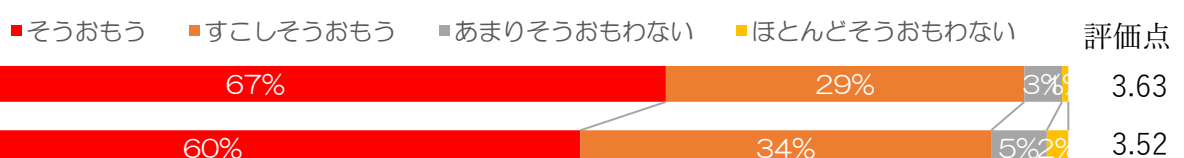
Q4.進んで運動に取り組んでいますか。



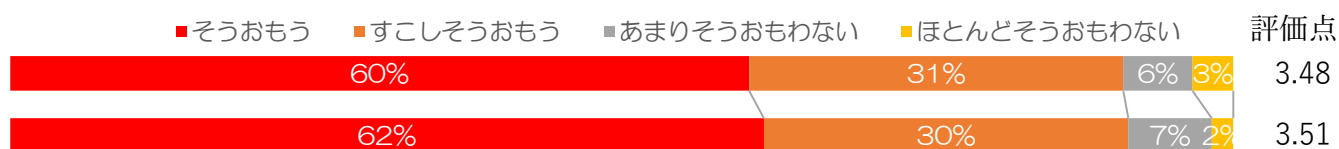
Q5.場に合ったあいさつができましたか。



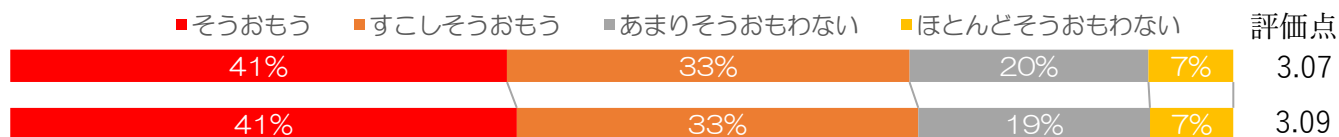
Q6.学校のきまりを守っていますか。



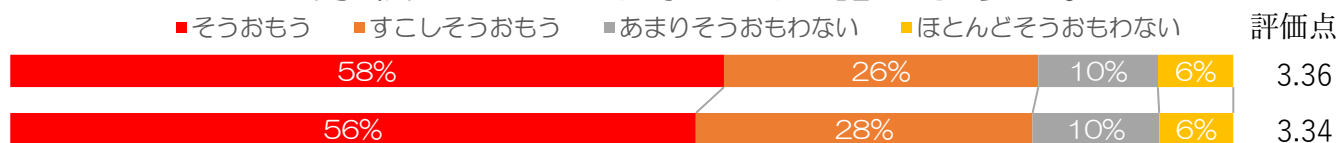
Q7.学校の勉強はわかりますか。



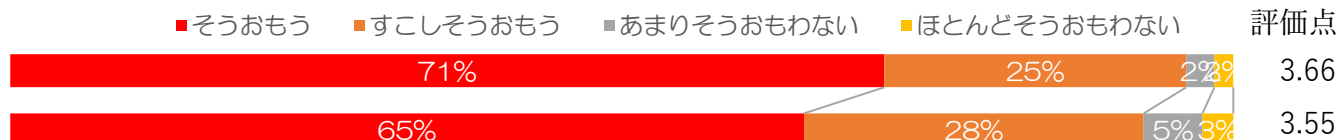
Q8.授業中、自分の考えや意見を発表しますか。



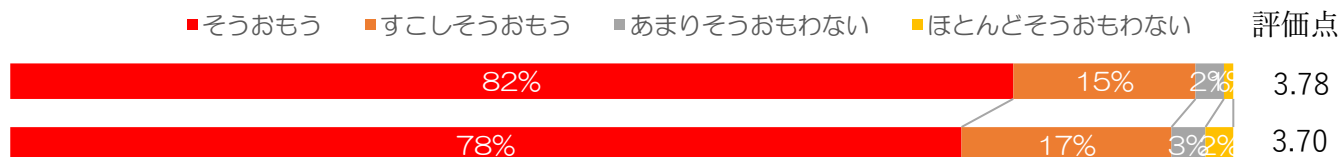
Q9.学校でのことを家の人に話しますか。



Q10.健康や安全に気を付けて生活できましたか。



Q11.先生はていねいに教えてくれますか。



Q12.先生や友達は頑張ったことをほめてくれますか。



ほとんどの項目で肯定的な意識が90%を超えており、前期同様、友達と仲良く過ごしなが、学校へ楽しく通っている様子がうかがえます。また、教師との関係も良い関係を築いています。学習がわかると意識している児童が少しずつ増えていることも、大変うれしいことです。これからも児童に寄り添い、健やかに成長できるよう支援してまいります。

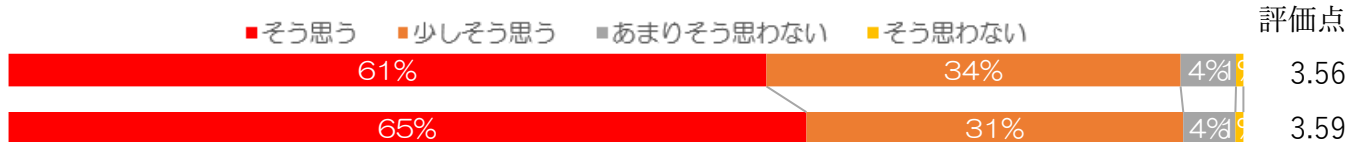
課題として取り上げていた、「進んで運動に取り組んでいるか」については、運動する機会を増やしたり、長縄大会等のイベントを行ったりした結果、改善が見られました。日頃から声掛け・指導をしている「あいさつをしよう」「学校のきまりを守ろう」については、自分の活動を見つめなおすことで、厳しい評価となったようです。学校便りのサブタイトル『楽しい学校！「わくわく登校 いきいき活動 にこにこ下校」』を目指し、元気で楽しく規律ある生活ができるように努めてまいります。

課題としては、前期同様、自分の考えや意見を伝えられない点が挙げられます。学習参観での発表会や特別活動での学級会等、自分の思いや願いを伝える場を工夫してきましたが、改善までは至っておりませんでした。普段の学習においても、自分の考えを伝える場をさらに工夫し、授業改善に努めてまいります。

Q1.お子さんは楽しく学校へ通っていますか。



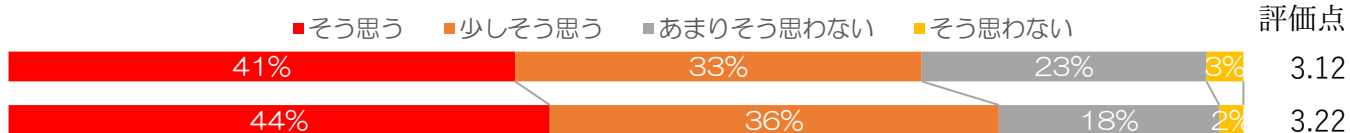
Q2.お子さんは友達と仲良く過ごしていますか。



Q3.お子さんは進んで学習に取り組んでいますか。



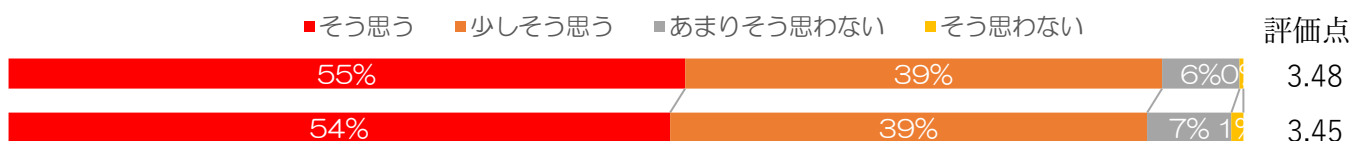
Q4.お子さんは進んで運動に取り組んでいますか。



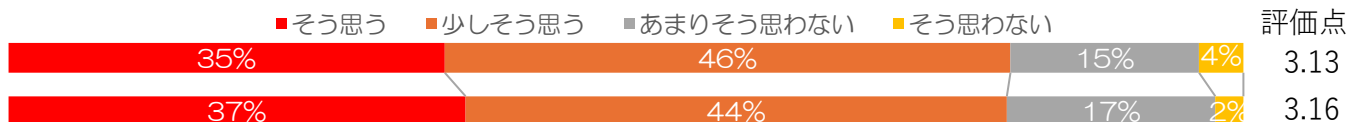
Q5.お子さんは場に合ったあいさつをしていますか。



Q6.お子さんは学校の約束やきまりを守っていますか。



Q7.お子さんは学校での学習を理解していますか。



Q8.学校は便りやホームページなどで学校の様子を詳しく伝えていきますか。



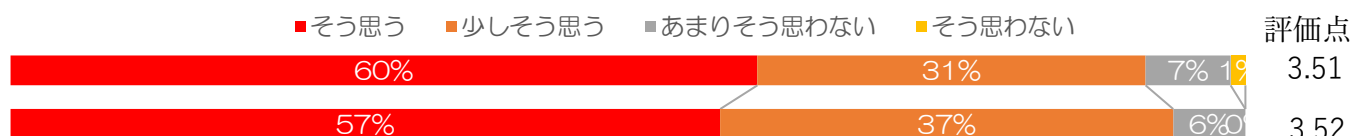
Q 9.学校は家庭との連絡、意思疎通に努めていますか。



Q 10.学校は子供の健康や安全に配慮していますか。



Q 11.学校は学習しやすい環境を整えていますか。



Q 12.学校は学習参観や行事を適切に設けていますか。



Q 13.学校はPTAや地域と連携を取っていますか。



前期と同様ほとんどの項目で9割以上肯定的な評価をいただいております。全体的に評価点が向上しています。これも、本校の教育活動に、いつもご理解・ご協力をいただいている成果であると受け止めております。本当にありがとうございます。

肯定的な評価をいただいているところですが、前回と比べて、「挨拶を進んでしているか」、「決まりを守って生活しているか」、「学校は子供の健康や安全に配慮しているか」について、評価点が下がっております。後期は挨拶チャンピオン活動に取り組んだり、西小の決まりの再度確認等に取り組んだりしましたが、指導法を改めて検討し、引き続き指導を図ってまいります。また「健康や安全の配慮」については、アンケートコメントでいただいているように、学校でどのような感染症は流行っているのか注意喚起が足りていなかった点や、体育活動でのけががあった点等、ご心配とご不安を与えていた結果と受け止めております。今後はできるかぎり情報を発信するとともに、教育活動での安全面に気を付けてまいります。

前期の評価アンケートでは、学習面と運動面を心配している評価をいただいております。課題がありました。そこで、「わかる授業」の推進に向け、学びの目的やねらいを明確にし、学習への意欲や関心を高めるため体験的な活動を取り入れたことで、子供たちの学びが深まりつつあります。運動面では、なわとび大会等イベントを通して遊ぶ機会を増やしております。来月には、上学年でのドッジボール大会も予定しております。まだ課題は残っているので、改善へ向け、引き続き指導・支援を続けてまいります。

これからも、学校・家庭・地域が一体となり、子供たちの健やかな成長に向け、取り組んでまいります。引き続き、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

【いただいたご意見等について】

以下に記載のものは、ご家庭からいただいたご意見の一部です（全体に関わることを載せさせていただきます）。貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。次年度の課題として可能な限り改善を図りながら、教育活動を進めて参ります。

○校長先生自ら登校時の見守り活動をなさっており、大変素晴らしいと感じました。（同様意見複数有）

○セーフティウォッチャーの方々にいつも子供たちを見守っていただき感謝しております。毎日続けていただくことは本当に大変なことだと思います。危険な道もありますので、これからも連携をお願いしたいと思っております。

○子供達が安全に楽しく過ごせるよう、いろいろ配慮いただき、いつも感謝しています。

○今年度は風邪症状のない生徒にマスクをつけさせるような状況がなかったのでとても嬉しく思っています（感染対策として咳エチケットは重要であることは承知しております）。

○いつも不安定な子供に合わせて過ごさせてくださりありがとうございます。学校に毎日登校出来る事に感謝しております。

○いつも子供達の成長を温かく見守り、またきちんとしたルールをその都度しっかりとお伝え頂き大変感謝しています。

○学習面も活動面でも積極的に取り組んでいるように思えます。生活面でも何かあると担任の先生がこまめに連絡をくれてとてもありがたいです。

▲去年くらいから安心して子供を預けられる学校ではなくなったと感じています。

▲授業参観等の際に、廊下で保護者同士が話しておりクラス内の声が聞きづらいです（全員室内に入れるわけでもないため）。

▲先生によりますが、生徒の安全より自分の事を優先していると思います。自分の発言や行動を振り返り、子供達が安全に学校に行けるようにして欲しいです。

《教育課程等の内容について》

・個人面談の時間が短すぎて子供の様子等が分かりづらいです。お忙しいとは思いますが、せめて 15 分位は設けて頂きたいです。

・月曜や金曜は荷物が多いので、その荷物以外の大きな荷物を持って行ったり帰ったりさせるのはできるだけやめていただきたいです（週半ばで使用する習字道具を月曜に持っていかせる等）。学校と自宅の距離があると大変だと思います。

・懇談会の参加者がとても少ないので、子どもたちを DVD 鑑賞などにして、預かる場を作ってはどうかと思いました。

→後期も行事等に関しては、適切であると多くの声をいただいているところです。ご指摘いただいた点については、来年度の教育課程の中で、子供たちや保護者の方にとって、よりよい活動にするためにはどうしたらよいかを検討してまいります。

個人面談にかかわらず、子供のことで心配や悩み、また担任に聞きたいことがある場合は、いつでも学校までご連絡ください。また、懇談会の参加率が少ないことは本校の課題です。懇談会で話し合う内容等、要望がありましたら学校までお知らせください。保護者の方にとって有意義な時間になるよう努めてまいります。

《学校でのきまりについて》

・肩かけ紐のポシェットは使わないと入学の際のきまりにありましたが、入学から使っている子がいるそうで、きまりでダメだよとこの 1 年伝えましたが、子どもは使いたがっています。

→肩かけ紐のポシェットは、教育活動中に何かに引っかかりけがをすることを未然に防ぐため、本校では使用してはいけないことになっております。今一度決まりを確認いたします。肩から掛けずに、腰につけるタイプのものは着用可能です。

《PTA、地区 PTA 関係》

- ・PTA の活動内容について（活動内容量、相談場所や相手、活動内容の見直し等）
- ・登校時の旗振りについて（当番、挨拶、連絡方法等）
- ・西小フェスについて（開催の御礼、ゲーム券等の販売方法等）

→PTA で活動する皆様においては、通年にわたり、本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただいております。PTA が関わる活動は、子供たちが楽しく学校生活や行事等を実施するために、本校においてなくてはならない存在です。しかしながら、前期アンケートにおいてもご指摘があったように、活動内容の精選や見直しは必要です。学校としても、PTA と連絡を取り合いながら、今後の活動のあり方について検討し、来年度の総会に向けて改善点等を協議できるよう努めてまいります。

《登下校関係について》（旗振りをしてくださっている方の声を共有させていただきます。ありがとうございます。）

・旗振りをしていて、挨拶をしても挨拶を返してくれない子がいたり、安全面を考慮した上で車が来ないタイミングを見計らって細道から車道に出しているのに「なんで止めるの？」って言われたり、お友達と話しながら歩いているので横に広がったり走ったりなど多々気になることがありました。また、元ヤマヨ横の細道の辺りで車を止めているのですが、ごくまれにそれを無視して勝手に横断歩道手前の停止線まで行ってしまう車の方がいてヒヤッとしたことがありました。（元ヤマヨ前横断歩道担当）信号のない横断歩道だからこそ危険も多くあると思うので、今一度ご指導の方よろしく願いいたします。

・新一年生の児童の方と保護者の方にお知らせしていただきたい事があります。登校時の旧ヤマヨ前の横断歩道についてです。児童のみなさんは路地から横断歩道を渡りますが、入学後の新一年生は路地から横断歩道を使わずに渡る児童の方が必ず数人はいます。付き添いで来てくださる保護者の方も横断歩道を使わずに渡る方が必ずいます。旗振りの保護者が声掛けはしていますが、横断歩道を使わずに渡る新一年生、保護者の方は毎年います。特に春先は旗振りに協力してくださる車も全車ではありませんので、児童、旗振りの保護者の事故につながります。そのため、入学説明会や入学式等ですぐるやお手紙でお知らせしていただくと大変助かります。信号があると登下校や放課後の児童の安全につながるのですが、児童の待つ場所がない等でつけられないと聞いた事があります。

・登下校でセーフティウォッチャーの方に大変お世話になっているけれどもっと感謝を伝えたいと思います。高齢の方の見守りに頼りきりで申し訳なく感じています。

《下校時の校門指導について》

・帰りの会が少しでも長引くと校門が閉まってしまう、職員室まで行かないと開けてもらえないと聞きました。また児童の姿が見えていても閉めてしまうと聞いています。距離の遠い児童のために休み時間を縮めて下校を早めたはずなのに、職員室に寄らせて下校を遅らせることには矛盾を感じます。遅れることで地域のセーフティウォッチャーさんのいない時間に下校になるのも安全面で懸念があります。門を開けている時間をもっと長くする対応をお願いしたいです。

・6時間目に体育等があると、下校時の正門の施錠の時間に間に合わないらしく、焦るという話をよく聞きます。その為多少の猶予は頂きたいと思いました（慌てて忘れ物をする、ケガをする懸念があります）。

→学校では、児童の安全を守るためには、完全下校の時間を守り、セーフティウォッチャーさんが見守ってくださる時間に下校できるように努めています。教室を出た後、友達と話していたり、遊んでいたりと門が閉まる前に通過できなかった児童に対して、どうして時間が守れなかったのか担任に伝えてから下校する指導をしていた時期がありました。しかしながら、ご指摘をいただいている点のように、第一前提として安全に下校する時間を過ぎてしまうとその指導が本末転倒となる

ため、現在は改善し職員室に寄る指導はしておりません。担任が昇降口へ送り出すことを続けつつ、時間内に出来るよう、校内放送で呼びかけをしています。また、担当門の教職員が横断歩道に立ったり、学校からの送り出しをしたりしています。時には都合よく送り出せないこともありますが、状況を見て対応できるように努めてまいります。ご家庭においても、寄り道をしないことや広がらない道路の歩き方など、引き続き指導をお願いします。

《学習中のけがについて》

・体育の授業で跳び箱をする際に、難しい技など怪我をしやすと思うので、見本をしっかりと見せて危険のないよう配慮して欲しいと思います。

・体育の跳び箱の授業の際、先生は子供の着地を見ていて欲しい。先生も忙しいのはわかりますが、けがの時はしっかりと対応していただければと思います。

→教育活動中のけがにおいては、子供にとっても保護者の方にとっても、大変申し訳なく思っております。活動中けがをしないよう十分注意を払い指導しておりますが、けがをしてしまうことがあります。今回跳び箱等の器械運動中に、けがをする事象が続いて起きてしまいました。このことについても、大変申し訳なく思っております。できるだけけがをしないよう、防げる事故は防げるように、今一度指導方法を確認するとともに研修を行い、教職員一同共通理解に努めてまいります。

《学校指定品について》

・学年帽子のサイズにワンサイズ大きめを作って欲しいと思います。高学年につれて帽子がキツくなってしまう、使用後おでこに跡がついたり、また、後ろのゴム部分が切れてしまったりすることもありました。子供の成長に合わせて数サイズあると、かぶる深さもできて良いかなと思います。もう一点は、数年前に切り替わった体操服に関してですが、生地が乾きやすくなったのは大変ありがたいのですが、一回の洗濯であつという間に毛玉だらけになってしまいます。指定品という事で大変高価なものとなり、今からでは難しいかと思いますが、体操服の生地についても今後検討頂けたら、親としては嬉しく思いましたので、記入させて頂きました。

→学用品についてご指摘いただきありがとうございます。今年度ヤマヨさんから販売場所が株式会社せんだう古市場プラザ店さんに変更となりましたが、商品を卸している会社は東商会さんのため、同じ業者が取り扱っております（他校の学用品も取り扱っている業者です）。改善することができることはないか、相談させていただきます。

《その他》

・早退や遅刻の時の入口はどこを使うのか、学校便り等に載せてほしいです。

→入口についてですが、早退の際は、駐車場側に教職員が出入りする通用扉があります。そこにインターフォンがありますので、来校したことをお伝えください。そこで、お子さんを引き渡します。遅刻の際は、昇降口より教室に行くことは問題ありませんが、必ず教職員にお子さんを引き渡すようお願いします。

・縄跳び大会で、二重跳びや、あや跳びなど、色々な跳び方でチャンピオンを決めても楽しいと思います。

・運動会は、子ども用にテントがほしいです。

・授業中に一部の児童が騒いだりし、授業の妨げになり、教育を受ける権利の侵害になっているのではないかという懸念があります。

・吹奏楽などの音楽に関わるクラブ活動があればいいと思います。

・以前のように感染症の流行情報を教えてください（子供にマスクをつけさせるか、学級閉鎖になりそうなので仕事を前倒して進めておこうか、等の判断材料にしたいので）。

・移動教室や校外学習の写真販売は活動の様子がわかって良かったです。運動会や他の学年の校外学習でも実施してほしいです。

→ご意見をいただきありがとうございます。よりよい教育環境を整えていくために、いただいた意見を参考にして、できることから改善してまいります。